

「私が撮りたかった女優展」

待望の写真集を二冊同時発売！

2021年3月女優展Vol.3、参加メンバー発表！開催支援プロジェクト開始！

2020参加女優：堀田真由、田中真琴、松井愛莉、佐藤玲、小西桜子

2021参加女優：上白石萌音、池田エライザ、山田杏奈、芋生悠、鳴海唯

クラウドファンディング・プラットフォームを運営する株式会社MotionGallery（本社：東京都港区／代表取締役：大高健志）は、「今撮りたい女優はいますか？」をコンセプトに、フォトグラファー5名・女優5名が参加し、撮りおろし作品の展示を行う写真展「私が撮りたかった女優展」※の集大成となる写真集の2冊同時発売、また、写真展第3弾を開催するためのプロジェクトを開始しました。

URL：<https://motion-gallery.net/projects/actress-ex>



写真集「私が撮りたかった女優展2020」には、堀田真由、田中真琴、松井愛莉、佐藤玲、小西桜子、「私が撮りたかった女優展2021」には、上白石萌音、池田エライザ、山田杏奈、芋生悠、鳴海唯が掲載されます。

1冊あたり140ページ前後の大ボリュームを想定しており、お目当ての女優やフォトグラファーが1人の場合でも、十分に見応えのあるボリュームとなる予定です。女優のファンの方はもちろん、アートブックファンの方にも満足して頂けるような本を目指し制作を進めています。フォトグラファーが試行錯誤して生み出した作品を一挙に味わうことのできる内容をご期待ください。

過去2回開催した写真展は、短期間開催だったにも関わらず、共に1,000人を超える方々が来場。コロナウィルス感染拡大の防止のためにも、vol.3は長い期間で広いスペースを使い、より多くの方に快適に安心して観覧して頂ける環境を整えることを目指しています。ぜひ、応援ください。

「私が撮りたかった女優展 Vol.1」

開催日時：2019年6月1日～6月3日、会場：ホワイトルーム代官山

参加女優/フォトグラファー：唐田えりか/ヨシノハナ、奈緒/山本春花、久保田紗友/木下昴一、蒔田彩珠/J.K.Wang、松浦りょう/東海林広太（順不同・敬称略）

「私が撮りたかった女優展 Vol.2」

開催日時：2020年2月25日～2月29日、会場：Gallery 5610（表参道）

参加女優/フォトグラファー：堀田真由/濱田英明、田中真琴/もろんのん、松井愛莉/刈馬健太、佐藤玲/柴崎まどか、小西桜子/松本花奈、（順不同・敬称略）

【3回目の開催が決定！参加女優・フォトグラファーが発表！】 ※P3にフォトグラファーよりメッセージあり

「私が撮りたかった女優展 Vol.3」

開催日時：2021年3月開催（5～19日間の開催を検討）、会場：未定（都内予定） 入場料：有料（未定）

参加女優/フォトグラファー：上白石萌音/sunao、池田エライザ/増田彩来、山田杏奈/酒井貴弘、芋生悠/持田薫、鳴海唯/女鹿成二

フォトグラファーからの指名により女優が決まるドリーム企画

フォトグラファーにとって「いつかあの人を撮りたい」という憧れは誰にでもあるはずですが、この「私が撮りたかった女優展」はその名の通り、フォトグラファーがずっと撮りたいと思っていた女優さんを指名することでタッグが決まり、撮影を敢行します。どんな撮影をしたいかは全てフォトグラファー次第。この企画の為だけに撮り下ろしてプリントし展示する、贅沢でなかなかない機会です。フォトグラファーと女優双方が意見を出し合い、今できる最高の「作品」を目指します。

大好きな女優さんを大きなプリントで観るといこと

しかし大きくプリントされたスチールの作品を観ることのできる機会は最近では減ってしまいました。時代は変わっても、フォトグラファーにとって作品を大きなプリントで展示するというアナログな手法は大きな意味を持ちます。来場される方にとっても、写真展で写真を観るとい行為の素晴らしさを改めて体感できる機会になっていると嬉しいです。

会場だけでなく、家でも楽しみたい！

写真展に来場した方からの感想の中でも最も多かったご意見は「写真集を出して欲しい！」でした。この企画のために撮り下ろした作品を写真集にして皆さんにお届けできれば、会場には来れなかった方や、遠方の方にも作品を楽しんで頂くことができ、お気に入りの作品をお家でも楽しんで頂ける、と企画側としても是非、写真集の出版にチャレンジしたいと思いました。しかし、写真集を作るのはなかなか大変な作業です。デザイン・現像・印刷・製本・印税・流通・販売手数料など様々な費用がかかり、いいものを作ろうと思えばそれなりに時間も要します。ハードルの高い作業ではありますが、それでも沢山のご意見に沿えるように出版に向けて動きたい。たくさんの方に届けたい。その思いから、今回このクラウドファンディングが立ち上げられました。

クラウドファンディング概要

プロジェクト名：「私が撮りたかった女優展」待望の写真集を発売 + 2021年3月Vol.3開催支援プロジェクト！！

期間：1月22日23:59まで 目標金額：100万円

リターン：1,000円～50,000円（※下記は、一部抜粋。全てのリターンは公式ページよりご確認ください。）

▼とりあえず応援（1,000円）

▼入場『フリーパス』をプレゼント（2,000円）

▼【目玉リターン】写真集「私が撮りたかった女優展2020」先行予約+どこよりも安く！早くお届け！（4,000円）

▼【限定！】フォトグラファーによる解説付き会場内貸切ツアー（4,000円）

▼撮影時の未公開メイキング映像をお届け（5,000円）

▼女優展の協賛メンバーとして参加（5,000円）

▼超ウルトラ豪華！！セットパッケージ⑤（20,000円）

- ・「私が撮りたかった女優展Vol.3」無料入場券（何度でも・優先的に入場可能）
- ・写真集「私が撮りたかった女優展2020」の先行予約権+フラグ（国内送料無料！）
- ・写真集「私が撮りたかった女優展2021」の先行予約権+フラグ（国内送料無料！）
- ・Vol.3の展示会場内にSpecial Thanksとしてお名前を掲示
- ・Vol.2 + Vol.3 の撮影未公開メイキング映像（限定公開URL）

公式ページ：<https://motion-gallery.net/projects/actress-ex>

公式Instagram：https://www.instagram.com/actress_ex/

公式Twitter：https://twitter.com/actress_ex

一般のお問合せ：contact@motion-gallery.net



「私が撮りたかった女優展 Vol.3」参加メンバープロフィール

女優：上白石萌音

1998年1月27日生まれ。鹿児島県出身。第7回「東宝シンデレラ」オーディション審査員特別賞を受賞しデビュー。初主演映画『舞妓はレディ』では、第38回日本アカデミー賞新人俳優賞などを受賞。主な出演作に、映画『君の名は。』『ちはやふる』、ドラマ『恋はつづくよどこまでも』、舞台『ナイツ・テイル-騎士物語-』などがある。2021年は、TBS1月期火曜ドラマ「オー！マイ・ボス！恋は別冊で」に主演出演するほか、歌手としてカバーアルバムのリリースも予定している。



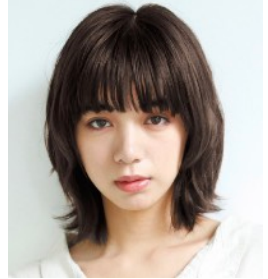
撮影：sunao

1995年生まれ。スカウトをきっかけにモデル業を開始し、その後20歳で上京する。現在は映画、ドラマを中心に女優として活動中。またイラストを描いたり写真を撮ったりと、マルチな一面も備え持つ。今回の写真展をきっかけに「sunao」名義で本格的にフォトグラファーとしてのキャリアをスタート。

メッセージ：この度「私が撮りたかった女優展」でフォトグラファーデビューをさせていただくこととなりましたsunaoです。芯の強さ・優しさと愛らしさを兼ね備えた上白石萌音さんを見ていると、つついずとシャッターボタンを押していたくなります。自身にとって夢のような1日、素敵な萌音さんをそのまま皆さんに届けられるようがんばります。

女優：池田エライザ

1996年生まれ。福岡県出身。2009年にニコラモデルオーディションでグランプリを獲得してデビュー。主な出演作に、映画『SUNNY 強い気持ち・強い愛』(2018)、『億男』(2018)、『貞子』(2019)などがある。映画『夏、至るころ』(2020年12月4日公開)では映画監督を務める。



撮影：増田彩来

写真家/映像作家。2001年生まれ。東京都在住。2020年12月時点でInstagramのフォロワー9.6万人突破。企業広告、アーティスト写真、CDジャケットなどのスチール撮影担当などを務める。2020年に表参道ヒルズ同潤館にて初の個展「エクランに沈む」を開催。また、映像作家としての活動を始め、第2回Fellows Film Festival審査員特別賞受賞。現在は、自主制作映画「ブルーバズの詩」やアーティストのミュージックビデオの監督・カメラマンを務めるなど、活動の幅を広げている。

メッセージ：今回参加させて頂くこととなりました写真家の増田彩来/saraです。ずっと撮りたかった池田エライザさんと作品を作れることに決まり、本当に嬉しいです。どんな作品になるか私自身もとても楽しみです。ご声援よろしくお祈いします！！

女優：山田杏奈

2001年生まれ。埼玉県出身。近年の主な出演作に映画『小さな恋のうた』(2019年/第41回ヨコハマ映画祭最優秀新人賞受賞)『屍人荘の殺人』(2019年)/主演『ジオラマボーイ・パノラマガール』(2020年)/主演『樹海村』(2021年)/『哀愁しんでれら』(2021年)/ドラマ主演「荒ぶる季節の乙女どもよ。」(2020年)/「書けないッ!?!~脚本家吉丸圭佑の筋書きのない生活~」(2021年)などがある。今後も多数の公開待機作品が控えている。



撮影：酒井貴弘

長野県生まれ。ポートレート・スナップを中心に、広告やファッションの分野で関東を拠点に活動している。2019年9月からフリーランスに転向し、雑誌掲載やWEBメディアでの執筆などSNSを中心に写真文化向上のための活動も精力的に行っている。SNSではフォロワーが述べ13万人を超えるなどマルチに活動しながらこれまでの形に囚われない新たなフォトグラファーキャリアを模索している。2020年4月より(株)ADDICT_CASEに所属している。

メッセージ：今回参加させていただくフォトグラファーの酒井貴弘です。僕は山田杏奈さんを撮らせていただいています。女優として素晴らしい才能と可能性を持った山田さんを撮ることができ、とても嬉しくこの企画に参加できたことに大変感謝しています。写真の世界を通して彼女の持つ様々な魅力に触れられるような作品にしたいと思いますので、どうぞご声援よろしくお願いたします。

女優：芋生悠

1997年生まれ。熊本県出身。2014年「ジュノン・ガールズ・コンテスト」にてファイナリストに選ばれる。翌年、女優業をスタート。空手は黒帯、書道は師範という一面も持ち合わせている。大河ドラマ「いだてん～東京オリムピック噺～」を始めテレビドラマや舞台、CMへの出演も多数。近年の主な出演作品に映画「左様なら」、「37セカンズ」、「#ハンド全力」など。村上虹郎とW主演で大きな注目を集めた映画「ソワレ」では報知映画賞新人賞にノミネート。2021年には『HOKUSAI』の公開も控えている。



撮影：持田薫

1991年生まれ。東京都出身。独立後、映画「僕はイエス様が嫌い」のスチールにてカメラマンとしてのキャリアをスタート。現在は雑誌・広告など幅広いフィールドで活躍中。

メッセージ：今回参加させて頂くことになりましたフォトグラファーの持田薫です。芋生悠さんを撮影できること、大変嬉しく思います。そして精一杯楽しみます！ご声援よろしくお願いたします。

女優：鳴海唯

1998年生まれ。兵庫県出身。2018年ラックライフ『走って』のMV出演。同年、ニュー新橋ビル、中野ブロードウェイ「シブいビルのナウい商店街」のイメージモデルや、雑誌「Hanako」の表紙モデルなどを務める。その後NHK朝の連続テレビ小説「なつぞら」でドラマデビューし注目を浴びる。CMではKFC、TEPCO、アイン薬局、警察庁「+ヘルメット」ポスターモデルなどに起用されるなど、瞬く間に活躍の場を広げつつある期待の新人女優。



撮影：女鹿成二

フォトグラファー。1990年生まれ。長野県出身。日本写真芸術専門学校、スタジオ23勤務を経て、2014年今城純氏に師事。2017年独立後、写真集や雑誌、CDジャケット、広告撮影など幅広く活動中。2020年1月にはクリエイティブユニット「東京讃歌」として写真展「somewhere」を開催。

メッセージ：今回参加させていただくことになりましたフォトグラファーの女鹿成二です。鳴海唯さんという心惹かれる佇まいの女優さんと企画に参加できとても嬉しく思います。いろいろと大変なときですが、写真で少しでもみなさんの心を打てるよう全力で頑張りますのでお力添えを御願致します。



★ 画像一式ダウンロード <https://bit.ly/2IOC0Am> ★